１年　社　会　　週３時間

１　教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

２　年間学習計画と単元(題材)

＜地理的分野「世界と日本の地域構成、世界の様々な地域」＞

学期	月	題材名・単元名	学習内容	達成目標(ねらい)
1学期 2学期 3学期	4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	〈地理的分野〉 ・世界と日本の地域構成 ・世界の様々な地域 ・日本の様々な地域	・世界の姿 ・日本の姿 ・世界各地の人々の生活と環境 ・世界の諸地域 アジア州 ヨーロッパ州 アフリカ州 北アメリカ州 南アメリカ州 オセアニア州 ・日本の地域的特色	・地球儀や世界地図を活用し、経度と緯度、大陸や海洋の分布、おもな国々の名称と位置、地域区分を大観することができる。 ・世界各地における人々の生活の様子を自然および社会条件と関連付けて考え、世界の人々の生活や環境の多様性を理解することができる。 ・世界の諸地域について、各州の人々の生活を通してそれぞれの州の地域的特色を理解することができる。 ・日本の地域的特色を、自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信の視点から、写真、図版、地図、雨温図など、さまざまな資料を適切に選択して読み取り、理解している。

＜歴史的分野「歴史の捉え方、原始・古代の日本と世界、中世の日本と世界」＞

学期	月	題材名・単元名	学習内容	達成目標(ねらい)
1学期 2学期 3学期	4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	〈歴史的分野〉 ・歴史の移り変わりを考えよう ・原始、古代の日本と世界 ・中世の日本と世界 ・結びつく世界との出会い	・時代区分、年表の見方 ・人類の出現と文明のおこり ・日本の成り立ちと倭の王権 ・大帝国の出現と律令国家の形成 ・貴族社会の発展 ・世界の動きと武家政治の始まり ・揺れ動く武家政治と社会	・歴史上の人物や出来事がどの時代区分にあたるのかを考え、時代区分を理解することができる。 ・人類の誕生と文明の発祥の過程を理解すると共に、我が国の国家の形成、律令国家の確立と天皇や貴族政治の展開、国際的な要素をもった文化と文化の国風化など、歴史的事象に関心をもち時代の特色を理解することができる。 ・鎌倉幕府の成立と変遷、南北朝の動乱と統一、東アジアの国際関係について理解することができる。また、武家社会と貴族社会の違いをふまえて中世がどのような時代だったのかを理解することができる。

３　評価方法

各　観　点	評　価　規　準	評価方法
社会的事象についての知識・理解および資料活用の技能	・資料を適切に活用して、ワークシートに取り組んでいる。 ・テストにおいて資料から適切な解答ができている。 ・社会的事象についての理解を深め、知識を身に付けている。 ・テーマに沿ったレポートを作成できている。	・ワークシート ・レポート作成 ・定期テストにおける資料読み取り問題
社会的な思考・判断・表現	・テーマに沿ったレポートに自分の考えを表現することができる。 ・テストにおいて、記述問題に解答できている。 ・作成したレポートやスライドを簡潔にまとめ分かりやすく発表できている。	・ワークシート ・レポート作成 ・定期テストにおける記述問題
主体的に学習に取り組む態度	・予習、復習を含めた授業準備をし、授業に臨んでいる。 ・社会の動きを新聞やニュースなどから読み取り理解し関心をもっている。 ・作成したレポートやスライドに自らの意見や考えをまとめられている。	・提出物（ノート、ワークなど） ・定期テスト ・レポート発表

4　授業の取組についてのアドバイス

・黒板に書かれたことは、その時間の記録です。ワークシートやノートに必ず書き写しましょう。字は丁寧にはっきりと書き、色ペンなどで工夫しまとめましょう。
・分からないことをそのままにしないで、休み時間や放課後を利用し積極的に質問しましょう。
・タブレットは大変、便利な文房具です。積極的に活用し技能を身に付けましょう。

5　家庭学習の進め方についてのアドバイス

・宿題について・・・**宿題はやらねばならない課題です。**教科書を読んで取り組んでかまいません。丁寧に調べて取り組みましょう。また、普段から漢字を使う努力をしましょう。
・復習について・・・授業で学習した部分は、教科書やノートを読み直して**その日に復習を**しましょう。また、ノートの余白に自分の感想や疑問を書きましょう。疑問に思ったことは、調べたり先生に質問したりしましょう。

6　定期テスト前の取組についてのアドバイス

・ノートには授業の要点がまとめられています。ノートを中心に勉強しましょう。
・資料から情報を読み取る問題も出題します。資料集の統計資料や写真などをよく確認しておきましょう。

7　苦手な人の取組についてのアドバイス

・毎時間の授業では黒板に書いたことを丁寧にノートに書き写すようにしましょう。
・授業の復習を丁寧にやりましょう。（復習のやり方は５で説明した通りです）